

BUSINESS REPORT

株主・投資家の皆さまへ

第14期(第2四半期累計) 2023.2.1 - 2023.7.31

知

丸善CHIホールディングス株式会社

証券コード：3159

株主総会資料の 電子提供制度について (書面交付請求のお手続きのご案内)

株主総会資料の電子提供制度が導入され、株主総会の招集ご通知は、原則としてインターネット上のウェブサイトに掲載し、株主の皆様にご確認いただくこととなりました。

招集ご通知を従前どおり書面にて受け取られることをご希望の株主様は、定時株主総会の基準日(今回は**2024年1月31日**)までに、書面交付請求のお手続きが必要です。

お手続きの詳細は、お取引のある証券会社または以下の三井住友信託銀行(株主名簿管理人)までお問い合わせください。

〈株主総会資料の電子提供制度に関するお問い合わせ先〉

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-533-600
受付時間 ▶ 9:00~17:00 (土・日・祝日および12/31~1/3を除く)

株主優待として、 商品券を同封しております



100株(1単元)以上保有されている株主様が対象です。

毎年7月31日現在の保有株式数に応じて、全国の丸善、ジュンク堂書店の店舗*でご利用いただける商品券を、年1回、9月下旬にお送りしております。

よくあるご質問

- Q おつりは出ますか?
申し訳ございませんが、おつりはお出ししておりません。額面以上でのご利用をお願いいたします。
- Q 有効期限はありますか?
有効期限はございます。ご送付の翌年11月末日まで有効です。

※詳細はこちらをご覧ください。 ★商品券に同封の「ご利用店舗一覧」
★当社ホームページ

● 株主優待のページはこちら
<https://www.maruzen-chi.co.jp/ja/ir/stock/yutai.html>



株主メモ

事業年度	毎年2月1日から翌年1月31日まで
基準日	毎年1月31日
株主総会	毎年4月
1単元の株式数	100株
公告の方法	電子公告による公告 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
〈公告掲載URL〉	https://www.maruzen-chi.co.jp
上場	東京証券取引所スタンダード市場
証券コード	3159

株式事務の取扱場所

株主名簿管理人及び特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内1-4-1 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 同事務取扱場所	〒168-0063 東京都杉並区和泉2-8-4
〔郵便物送付先〕 〔電話照会先〕	三井住友信託銀行株式会社証券代行部 電話フリーダイヤル0120-782-031
同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社全国各支店

住所変更、単元未満株式の買取、 配当金受取方法の変更等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

未払配当金のお受け取りについて

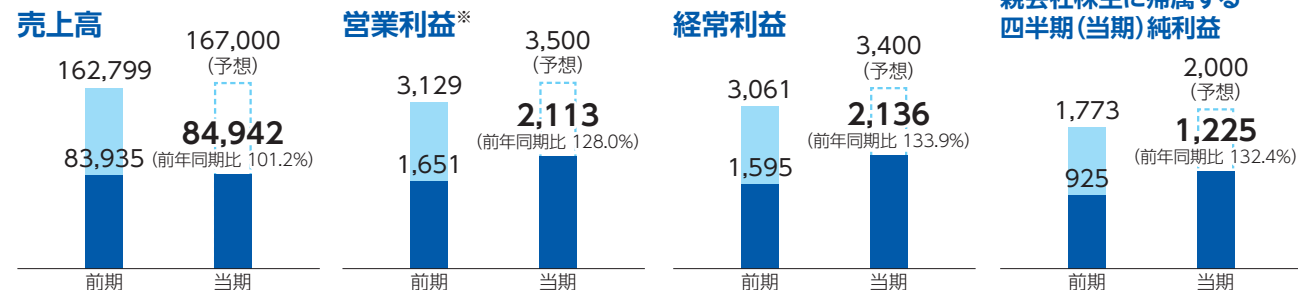
ゆうちょ銀行などでの払渡期間を経過した配当金のお受け取りについては、三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
当社は、定款の定めにより、配当金のお支払期限を支払開始から3年としております。配当金はお早めにお受け取りください。



この報告書は、FSC® 認証紙と、環境にやさしい植物油インキを使用して印刷しております。

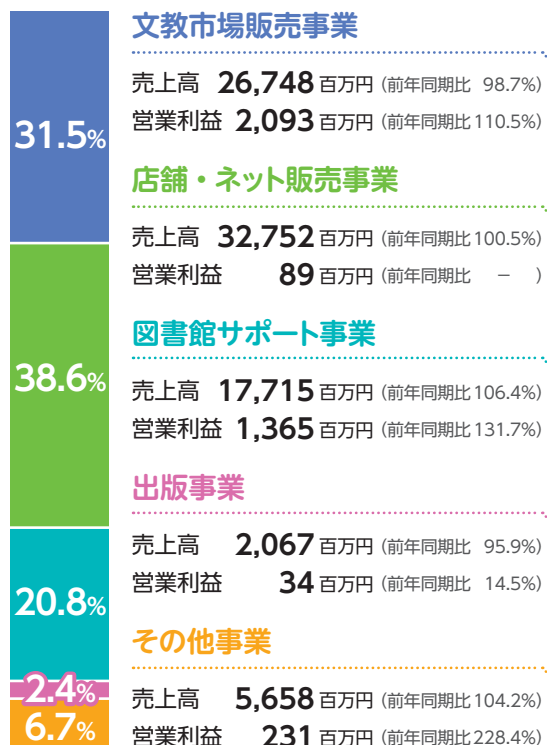
連結業績サマリー

(単位:百万円) ■ 第2四半期(累計) ■ 通期



*営業利益には、「消去又は全社」を含んでおります。

売上高構成比



文教市場販売事業
売上高 26,748 百万円 (前年同期比 98.7%)
営業利益 2,093 百万円 (前年同期比 110.5%)

公共図書館向け書籍等販売は堅調に推移したものの、大学市場において教科書などの書籍販売が減少したことにより、売上高は減収となりました。一方、経費削減に努めた結果、営業利益は増益となりました。

店舗・ネット販売事業
売上高 32,752 百万円 (前年同期比 100.5%)
営業利益 89 百万円 (前年同期比 -)

書籍販売が堅調に推移し、継続的に売場拡大、新商材開発を行っております文具・雑貨が好調に推移したこと、また「絵本の世界を楽しむことのできる空間」をコンセプトとした「EHONS HAKATA」、競技麻雀のチーム対抗戦のナショナルプロリーグ「M.LEAGUE OFFICIAL SHOP」など新業態の出店拡大に取り組んだ結果、増収増益となりました。

図書館サポート事業
売上高 17,715 百万円 (前年同期比 106.4%)
営業利益 1,365 百万円 (前年同期比 131.7%)

図書館受託館数は期初1,786館から15館増加し、2023年7月末時点では1,801館（公共図書館600館、大学図書館239館、学校図書館他962館）となり堅調に推移した結果、増収増益となりました。

出版事業
売上高 2,067 百万円 (前年同期比 95.9%)
営業利益 34 百万円 (前年同期比 14.5%)

専門書や児童書など合計新刊81点（前年99点）を刊行いたしました。刊行遅延により新刊刊行数が減少したことにより売上高は減収となり、利益につきましても原価増の影響もあり減益となりました。

その他事業
売上高 5,658 百万円 (前年同期比 104.2%)
営業利益 231 百万円 (前年同期比 228.4%)

総合保育サービス事業及び店舗内装業が順調に推移した結果、増収増益となりました。

ご挨拶



代表取締役社長
五味 英隆

貨の複合型新業態「EHONS」の3店目を丸善博多店内に出店するなど、新規事業の展開にも注力したことで増収増益となりました。

図書館サポート事業は、公共図書館、大学図書館、学校図書館ともに順調に業績を伸ばし増収増益となりましたが、出版事業は、専門書で新刊刊行の遅れがあったことと、児童書で前年は話題書があったことが影響し減収減益となりました。また、その他事業は、店舗内装業で出店・改装の需要回復が見られたこと、総合保育サービス事業が順調に推移したことから増収増益となりました。

以上のとおり、当第2四半期累計期間の業績は概ね順調に推移しておりますが、加えて、新規成長領域の開拓にも取り組んでおります。直近では、新たな書籍の提供、活用方法として、電子書籍等を用いた専門家の調査・分析業務を効率化するサービス「丸善リサーチ」の立ち上げ準備を進めており、本年中にサービスを開始する予定です。さらに当社グループでは、デジタル化や人口減少など大きく変容する社会構造や、市場の変化に対応した事業構造改革を推進し、あわせて資本コストや株価を意識した経営を強化すべく、中期計画を策定中であり、2024年3月中を目途として公表する予定です。

これらの取り組みにより、「知は社会の礎である」の経営理念のもと、事業の成長と社会への貢献に一層尽力してまいります。株主の皆様には、引き続きご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループの2024年1月期第2四半期累計業績は、左記の連結業績サマリーのとおり増収増益となりました。

セグメント別では、文教市場販売事業は、公共図書館向け書籍販売は堅調に推移しましたが、大学等教育・研究機関向け書籍販売が減少し、減収となりました。一方利益面は経費削減に努めた結果、増益となりました。

店舗・ネット販売事業は、書籍販売が堅調に推移したこと、これまで売場拡大や新商材の投入などに注力してきた文具・雑貨の売上が伸長したこと、さらに、「絵本の世界を楽しむことのできる空間」をコンセプトにした、書籍と雑

丸善雄松堂(株)

創刊から127年続く日本最古の企業PR誌『學鏡』全面リニューアル



學鏡2023年夏号表紙

丸善雄松堂は、2023年夏号（2023年6月5日発行）から日本最古の企業PR誌『學鏡』の発行を丸善出版より引継ぎました。

これを機に、誌面を全面的にリニューアルするとともに、コンセプトを「未知に光をあて、先の見えない時代を照らす、小さな知の灯火となることを目指す」としました。書評企画や連載企画、巻頭に新作の現代詩歌を掲載するなど、新しい企画も取り入れています。表紙と誌面は(株)MIKAN-DESIGNの美柑和俊氏にデザインを依頼し、表紙に『學鏡』の文字を大きく配置するなど、従来のイメージを刷新した大胆な構成です。

また、これまでは印刷物のみでしたが、大日本印刷(株)が運営するハイブリッド型総合書店「honto」にて電子版の販売も開始し、より多くの方にお読みいただけるようになりました。

URL <https://yushodo.maruzen.co.jp/corp/gakuto/>



英国物理学会出版局と日本販売総代理店契約を締結 IOP Publishing

丸善雄松堂は、2023年6月、英国物理学会出版局（IOP Publishing（IOP））と日本国内の学術市場における販売総代理店契約を締結しました。

IOPは1874年に設立以来、多くの学術雑誌・書籍を発行し、世界の物理学分野における重要な学会のひとつとして活動しています。

本契約により、丸善雄松堂は国内の法人のお客様に対し、IOPが刊行する100タイトルを超える学術雑誌及び750冊を超える電子書籍全ての商品を独占的に販売可能となり、また、充実した販売組織のもと、安定したサポートも提供いたします。さらに、IOPと共にマーケティングやプロモーション活動にも精力的に取り組み、お客様からの多様なニーズに応え、国内の教育・学術・研究の発展に貢献してまいります。



研究に役立つ機能を兼ね備えた IOP電子ブック

(株)図書館流通センター

「LibrariE & TRC-DL」が電流協アワード2023において「電流協特別賞」を受賞



表彰イベントの様子

図書館流通センターが提供する電子図書館サービス「LibrariE & TRC-DL」が、一般社団法人 電子出版制作・流通協議会が主催する電流協アワード2023において「電流協特別賞」を受賞しました。

電流協アワードは、電子出版分野の制作と流通に関して優れた製品、サービス、業績、研究等を表彰することで電子出版市場の発展に寄与することを目的として、電子出版関連の学識者等で構成された選考委員会によって受賞案件が決定されます。

「LibrariE & TRC-DL」は、視覚障害者向けのアクセシブルなテキスト版サイトの標準搭載での提供や、学校と連携した利活用促進のため児童向けの読み放題パックを提供する等、電子図書館サービスの品質向上や利用促進に寄与した点を高く評価いただきました。誰もが使える公共サービスであることを念頭におき、今後も電子図書館の普及に努めてまいります。

(株)丸善ジュンク堂書店

詩人・最果タヒさんを店長に迎えた「最果タヒ書店」を開催

2023年4月から9月の期間、全国の店舗を巡回する「最果タヒ書店」を開催いたしました。

「最果タヒ書店」は、店長である最果タヒさんの書籍を販売するだけでなく、グッズ販売やコラボレーションカフェをあわせて展開し、その世界観をもっと多くの人に知ってもらいたい、という若手プロジェクトの企画から立ち上がったものです。この企画のために書き下ろされた作品のオリジナルグッズや、インスタ映えするコラボカフェも同時に提供し、最果タヒさんの詩の世界をより深く表現する展開となりました。

各書店ではオープン初日から多くのファンが訪れ、書店によってはオリジナルグッズが初日から完売するなどの盛況ぶりでした。

今後もこのような企画を通し、作家や作品を深く掘り下げて、ファンの方々楽しんでもらうことができる取り組みを続けてまいります。



最果タヒ書店の様子

連結財務データ

財政状態 (単位: 百万円)	当第2四半期末 (2023年7月31日現在)	前期末 (2023年1月31日現在)
総資産	122,994	128,770
流動資産	87,453	92,511
固定資産	35,540	36,255
(有形固定資産)	21,297	21,485
(無形固定資産)	1,207	1,422
(投資その他の資産)	13,036	13,347
繰延資産	0	3
負債	76,376	83,068
流動負債	50,283	58,050
固定負債	26,092	25,017
純資産	46,618	45,702
株主資本	45,600	44,560
その他の包括利益累計額	231	337
非支配株主持分	787	804

損益の状況 (単位: 百万円)	当第2四半期(累計) (2023年2月1日から 2023年7月31日まで)	前第2四半期(累計) (2022年2月1日から 2022年7月31日まで)
売上高	84,942	83,935
営業利益	2,113	1,651
経常利益	2,136	1,595
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,225	925

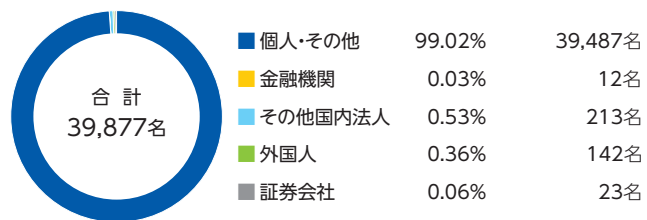
キャッシュ・フローの状況 (単位: 百万円)	当第2四半期(累計) (2023年2月1日から 2023年7月31日まで)	前第2四半期(累計) (2022年2月1日から 2022年7月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,767	8,554
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 817	△ 790
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,857	△ 5,855
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 10	△ 12
現金及び現金同等物の増減額	4,083	1,895
現金及び現金同等物の期首残高	23,697	23,179
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	45	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,825	25,074

株式情報 (2023年7月31日現在)

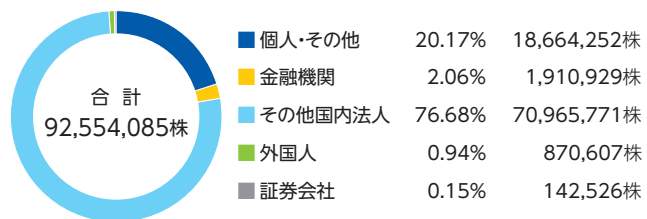
株式の状況			
発行可能株式総数	240,000,000 株		
発行済株式の総数	92,554,085 株		
株主数	39,877 名		
大株主一覧			
株主名	持株数(株)	持株比率(%)	
大日本印刷株式会社	50,828,336	54.92	
株式会社フォルトウナ	4,200,010	4.53	
株式会社講談社	4,028,000	4.35	
株式会社トーハン	3,694,406	3.99	
有限会社淳久堂	2,748,000	2.96	
株式会社小学館	2,203,500	2.38	
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,344,800	1.45	
石井 昭	1,306,426	1.41	
丸善CHIホールディングス従業員持株会	1,238,177	1.33	
工藤 恭孝	989,600	1.06	

※持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株主分布状況



所有者別株式分布状況



※個人・その他には自己株式8,295株を含んでおります。

会社情報 (2023年7月31日現在)

会社の概況

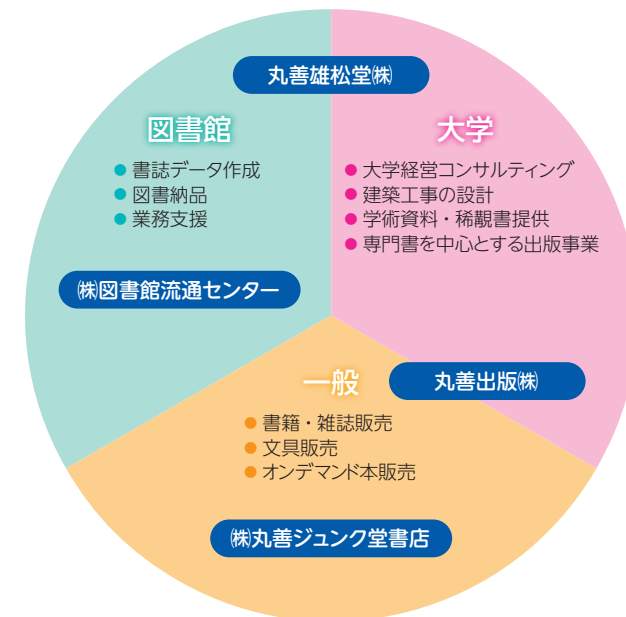
商号	丸善CHIホールディングス株式会社 (Maruzen CHI Holdings Co., Ltd.)
本社	〒162-0846 東京都新宿区市谷左内町31番地2
代表番号	03-6735-0785
URL	https://www.maruzen-chi.co.jp
設立	2010年2月1日
資本金	30億円
事業内容	書籍及び雑誌等の販売、学術情報その他情報提供サービス業、並びに図書館運営受託業務及び図書館等の教育施設の運営代行、建築工事の設計・監理及び請負業、図書、雑誌の出版業等の事業を営む会社の株式を保有することによる当該会社の事業活動の管理 他

役員

代表取締役会長	中川 清貴
代表取締役社長	五味 英隆
取締役	矢野 正也
取締役	谷一 文子
取締役常勤監査等委員(社外)	吉田 真一
取締役監査等委員(社外)	大胡 誠
取締役監査等委員(社外)	舟橋 宏和
取締役監査等委員(社外)	杉田 禎浩

グループ一覧

当社グループは、日本の知の発展のために、紙や電子の垣根を越えて、あらゆる利用者が「必要なときに、必要な形態で」知を得ることのできる快適なプラットフォームを提供してまいります。



丸善雄松堂株式会社	〒105-0022 東京都港区海岸1-9-18
株式会社図書館流通センター	〒112-8632 東京都文京区大塚3-1-1
株式会社丸善ジュンク堂書店	〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町11-24
丸善出版株式会社	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17 神田神保町ビル6階
株式会社丸善リサーチサービス	〒162-0846 東京都新宿区市谷左内町31番地2